

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表日：令和5年8月15日

事業所名：放課後等デイサービス 発達支援トレーニングらんぱす

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、工夫している点
環境・体制整備	1 利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0	活動内容にあわせ、体育館や別室で活動している。
	2 職員の配置は適切である	8	0	個別対応が必要な利用者様が多いときには人員を厚くしている
	3 事業所の支援に満足しているか、の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされている	4	4	指導訓練室はバリアフリーだが2階にあるため階段利用になる。現段階では大丈夫であるが今後の検討課題である。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	3	スタッフ会議でケース検討会を取り組んでいるがさらなる参画を検討していきたい
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげている	8	0	
	6 この自己評価の結果を事業所のホームページ等で公開している	8	0	※ホームページ新規作成により遅れてしまいましたが公開している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	8	コトの部分で第三者評価はできていないので今後の検討課題である。
適切な支援の提供	8 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保している。	8	0	事業所内研修を行っている。外部の研修にも参加している。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	
	10 子どもは通所を楽しみにしているかの定期王行動の状況把握するために標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	運営サポートサイトのアセスメントシート等を利用している
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	スタッフ会議等で検討し行っている
	12 活動プログラムが固定化しないように工夫している	8	0	前回活動にプラスしていく活動や、地域資源などを活用し様々なプログラムを実施している
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	長期休暇、休日にしかできない調理実習や外出を多数行っている
	14 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	2	個別活動に偏らないようにしているが、対象者によっては個別活動が優先されてしまう場合がある
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	ミーティングで確認している
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われ支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	8	0	業務日報等を確認しながら行っている
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	
関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	0	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	8	0	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定当の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	0	
	22 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えている			受け入れた事例がない
	23 就学前に利用した保育所や幼稚園等との間で情報共有の相互理解に努めている	5	3	必要に応じて相談支援専門員を通して情報を頂いている
	24 学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			実績がない
	25 児童発達支援センターや発達障害支援センター棟の専門機関と連携し、助言が研修を受けている	1	7	今後行っていきたい
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	8	感染症が流行していたのでなかったため今後の検討課題である。
関係機関や保護者との連携	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	0	8	地域で行われていないが、積極的に参加していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアトレーニング等の支援を行っている	5	3	面談を行って助言しているがペアトレーニングは行っていませんので今後の検討課題である

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時にご説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	必要に応じて、面談・電話・メール等に対応している
	32	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	8	父母会・保護者会等は実施していない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	苦情があった際は随時対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	専用アプリで発信している
	35	個人情報に十分注意している	8	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域の開かれた事業運営を図っている	0	8	感染症予防の観点から行っていない
非常時等の対応	38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	5	マニュアルは策定済だが、一部の保護者には周知されていない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	職員研修で行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載している	8	0	現在のところ身体拘束は行っていない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	8	面談時に保護者からの聞き取りをおこなっている。おやつのみ提供である。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	小さなことでも報告し再発防止に努めている